

漁場の活用状況に関するKPIの設定について

- 政策目標として改正漁業法の目的たる「水面の総合的な利用の推進」を据え、そのKGIとして「戦略的養殖品目の生産量の増加」を設定。
- KGIを達成するためのKPIとして、①既存漁場の有効活用、②新規漁場の設定推進 の2方面からアプローチ。
- 新規参入希望者への相談対応や既存漁場の適切な管理がなされるよう、都道府県担当者の認識醸成を推進。

【政策目標】 漁場の有効利用（＝水面の総合利用）

【KGI】

戦略的養殖品目の生産量の増加
<409千トン（2018）→620千トン（2030）>

既存漁場の有効利用

【KPI】

適切かつ有効に活用されている漁場
<100%>

<考え方>

- ・適切かつ有効に活用されていない漁業権については、一斉切替えまでに是正または見直しを行う。
- ・免許の有効期間中は、適切かつ有効に活用されている漁業権が100%になることを目指す。

既存漁場の再点検

<「海面利用ガイドライン」の励行>

【KPI】

チェックシートを活用した適切かつ有効の判断及び
適切かつ有効に活用されていない漁業権への指導・勧告の適正実施
<100%>

<考え方>

- ・都道府県に対し、すべての漁業権について「海面利用ガイドライン」のチェックシートを活用した、資源管理や漁場改善の取組や、漁場の利用状況のチェック作業を推進する。
- ・「海面利用ガイドライン」の整理に従い、都道府県に対して、適切かつ有効に活用されていない漁業権については指導・勧告を行うべきことを推進する。

新規漁場の設定推進

【KPI】

客観性・公平性・透明性のある免許手続き
<100%>

<考え方>

- ・新規漁場への漁業権の免許手続きが、「漁業権免許の手順及びスケジュール」で示したプロセス（ポイント・手続き期間の目安）により適切に行われることを推進する。

新規漁場のニーズ吸い上げ

<漁業権の相談対応・仲介推進>

【KPI】

新規免許希望者への適切対応、
相談や免許希望への調整・仲介に対する対応完了
<100%>

<考え方>

- ・都道府県等に寄せられる免許希望の案件について、関係者・関係機関との調整を図り、早期（6月以内）に解決又は結論が出されるよう、行政による現場調整・仲介の実施を推進する。